期=日時、開催日、期間 頭=場所 間=問い合わせ ■=ファクス 図=対象 履=定員 圏=料金、費用 園=持参



保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

「ため蔵」くん

区の広報担当キャラクタ-

応募方法は区ホー ページを見てね。



当者の負担が増えてい

0

区役所代表電話 ☎561-2131

区ホームページ 福岡市南区 検索 〒815-8501 南区塩原三丁目25-1 窓口受付時間:午前8時45分~午後5時15分 (土日・祝休日・年末年始を除く)

ています。

従来の夏祭りや文化祭などを統合したも

堯生さん ШΠ (小学6年生)作 ※年齢・学年は応募時

> で催しを統合 自治協会長の発案

263,782 人 (+209) 男122,457人女141,325人

128,198 世帯 (+128) 令和元年10月1日現在推計(前月比)

野多目校区は昨年から

「野多目まつり」を実施

担い手の負担を軽減する新イベント

め、

血圧測定などを行

健康フェア、ダーツ

野多目まつり

に1800人

のものです ■=託児 ■=申し込み ⊠=メール
■=ホームページ

で、

今年は10月13日に開催されました。

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や接し方などを学ぶ

区は、「認知症になっても安心して暮ら せるまちづくり」を進めるために、認知症 を正しく理解し、認知症の人やその家族を 温かく見守る「認知症サポーター」の養成講 座を実施しています。

10月17日に区保健福祉センター講堂で 開催された同講座には、44人が参加し、 認知症の症状や、認知症の人との接し方な どを学びました(写真)。参加者は「認知症 の初期症状が叔母に当てはまりました。こ れから接するときは、『否定をしない』など、 学んだことを心掛けます」と話しました。

区はおおむね10人以上の団体を対象に、 地域に出向いてサポーター養成講座を実施

しています。詳 細はお問い合わ せください。

固区地域保健福 祉課

2559-5132 **E**512-8811

冬は空気が乾

燥し、火災が発

生しやすい季節 です。放火は火 災原因の常に上

位にあります。

区内では今年に

を置かない

を使用する

取り出す

まにしない

ださい。



迫力の和太鼓演奏

営スタッフへ伝えること 委員会を毎月2回開催す に苦労しましたが、 ような形で実施するかな 当 会長のイメージを運 一初は、各催しをどの

中から決定しました。 約100通の応募の クルのステージ発表をは

献血コー けん玉等の昔ながらの遊 どもたちのダンスの他、 まな催しが行われました。 びやグラウンドゴルフ、 動場では和太鼓演奏や子 体育館では公民館サー ナー などさまざ

野多目小学校の運動場・ 行事の担い手不足から担 |自治協議会が主催し、 野多目まつり」は校 同校区では地域 ことで、 ことや、 課題となっていました。 催しを発案。名称は公募 行事をまとめて実施する 出﨑修三さん るのでは」と考え、この に集客の課題も解消でき 減るのではないか」 そこで自治協議会会長の 担い手の負担が 集客の難しさが 72 が 同時 各

体育館で開催されます。

ことができました。 人が参加しました。 まつり当日は約180 今年は会場内で 献血 ーも実施 運

みんなで知恵を出し合 ているようです。 以上の人に来ていただい ましたが、公民館で実施 した昨年と比べると2倍 -からまつりに組み込み 出﨑会長は「献血は今 より地域の皆さんに 今後も

ました」などと好評です だけでなく大人も楽しめ ました」「絵画教室の 品展示もあって、 **示などをとても喜んでい**

を共有し、

校区の一大イ

ることで徐々にイメージ

ベントとして成功させる

は昔の遊びや白バイの 験などが行われました。 参加者からは 一子ども



放火による火災を防ぎましょう フマ市アス消

イコ防 太 く ト

562.3824 **☎** 5559 · 5017

区企画振興課 (問い合わせ先)

11月25日(月)は 区年末年始特別警戒活動出発式

きたいです」と意気込み 親しまれる祭りにしてい

を語りました。

区は、福岡南防犯協会、南警察署と共に、 防犯意識の向上を目的に出発式・パレードを 行います。福岡女学院大学、純真短期大学、 香蘭女子短期大学のミス・キャンパス3人が 一日警察署長として、安全・安心宣言を行っ た後、福岡第一高等学校吹奏楽部を先頭に、 南市民センターから西鉄大橋駅前交差点まで 昨年のパ

を行進します。関午後2時20分~3時面出 発式は南市民センター広場(屋外) 間区総務課 **☎**559-5063 **■**561-2130

☎5559·5134

区地域保健福祉課 【問い合わせ先】

で安心して暮らせるよう に支援をしていきます. 話しました。

され、 す。これからも、地域の 皆さんが住み慣れた土地 う関係になれた人もいま 徐々に地域の人にも認知 力などの活動を通して 同隊の柳田貴弥さん は「カフェへの協 気軽に声を掛け合

を行う「ふれあいネット 高齢者などの見守り 設見学会を企 画

加しました(写真)。

ワーク」から、8人が参

護事業所を巡る施 校区内の四つの 9 月 20 日 には、

長丘住んで

よか隊

医療・介護等事業所 ネットワーク活動紹介

512·8811

~家庭の火災警報器は大丈夫?~

なって放火による火災件数が増えており、

すでに昨年の件数を上回っています。以下

の項目をチェックして放火対策に努めてく

□家の周りに段ボールや木材などの可燃物

□車やバイクのボディーカバーは防炎製品

□郵便受け内の新聞などの紙類は小まめに

□バイクや自転車のかごに荷物を置いたま

□ごみは収集時間の少し前に出す

□家の周りを明るくしておく

□車庫や物置は施錠しておく

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が 義務付けられています。

定期的に警報器本体のボタンを押すか、 ひもを引いて異常がないか確認してくださ い。ほこり等が付かないよう気を付け、機 器本体は、10年を目安に交換しましょう。

間南消防署予防課 **☎**541-0219 **■**552-8148

期=日時、開催日、期間 厨=場所 間=問い合わせ 目=ファクス 園=対象 履=定員 閻=料金、費用 闘=持参 闘=託児 国=申し込み ⊠=メール 聞=ホームページ



冬場に多発 / ノロウイルス食中毒に注意!

ノロウイル ス食中毒は冬 場に多発する 傾向がありま す。ウイルス が付いた手や 食品などを介



して感染し、嘔吐(おうと)・下痢・腹痛な どを引き起こします。これから、餅つき大 会などのイベントが多くなる季節です。次 のポイントに気を付けて、食中毒を予防し ましょう。

◆感染予防のポイント◆

①食品に触れる前 に必ずせっけん で丁寧に手を洗 う(2度洗いが効 果的)。手洗い 後はペーパータ オルなどで手を



拭き、タオルの共用はしない

- ②調理道具は使用前に塩素系漂白剤で殺菌 または煮沸消毒する(アルコール消毒は ノロウイルスには効果が低い)
- ③食品の盛り付けをするときは、使い捨て 手袋を使用する
- ④食材(特にカキ、アサリなどの二枚貝)は 中心部までしっかり加熱する(85~90 ℃で90秒以上)
- ⑤体調の悪い人は、食品に触れない 圖区衛生課 ☎559-5162 ■559-5149

南市民プールの教室

励間南市民プール ☎561-6011 目561-3993

◆第3期レベルアップスイム教室

クロール・平泳ぎ・背 泳ぎ・バタフライを個々 のレベルに合わせて練習 します。圓12月17日~ 来年3月17日の毎週火 曜日(12月31日、来年2



月11日を除く)。全12回。午前10時~正午 図18歳以上(高校生不可) 25先着15人图8,100 円(プール使用料込み) 12月3日 ※ 午前9時 から同プール2階窓口で受け付け。

◆チケットクラス

水慣れから各種目のレベルアップまで、 個々の泳力に合わせて練習します。1回ごと にチケットを購入できるので、都合に合わせ て参加できます。脚下表の通り図15歳以上 (中学生不可) 2000 (中学生 ケット1回券620円、5回券2.850円、10 回券5,100円(プール使用料込み) 即毎回開始 15分前から同プール1階窓口で受け付け。 持参物などの詳細はお問い合わせください。

クラス名	実施日	時間
ビギナースイム	来年3月24日まで の毎週火曜日 (12 月31日、2月11日	午後2~3時
チャレンジ スイム		
平泳ぎ・ バタフライ		午後7時半~ 8時半
クロール・ 背泳ぎ	来年3月25日まで の毎週水曜日(1	午後7時半~ 8時半
フロア ストレッチ	月1日を除く)	午前 10 ~ 11 時

1月~ 南体育館の教室

来年1月から第4期スポーツ教室を順次開 講します。開催日など詳細は問い合わせを。 ※下表以外の教室も開講しています。 励間南 体育館 ☎552-0301 월552-0302 12月 2日月~10日巛に直接窓口で申し込むか、 往復はがきに**本紙14面の応募事項**と教室名、 希望の時間を書いて12月10日火必着で同体 育館(〒815-0032 塩原二丁目8-1)へ。

教室名	時間・料金等(全10回)		
親子リトミック	金曜①9:10~9:55		
祝丁リトミック	②10:05~10:50 5,100円		
ラテンダンス	木曜11:00~11:55 9,200円		
自力整体	木曜12:00~12:55 9,200円		
キッズ体操教室	金曜①15:10~15:55		
	②16:05~16:50 6,700円		
キッズ	金曜①15:30~16:30		
フットサル	②16:35~17:35		
フットリル	③17:40~18:40 11,200円		

若久園教室 受講生募集

書道・民謡・民 踊(写真)の教室の 🥢 受講生を随時募集 しています(期間は 初回受講日から2 年間)。關▷書道=



毎月第1・3木曜午後1~3時▷民謡=毎月 第2・4木曜午後1~3時▷民踊=毎月第2・ 4水曜午前10時~正午(祝休日、年末年始を 除く) 励間市立老人福祉センター若久園(若久 六丁目29-1)☎511-7255 **■**511-7558**図** 市内に住む60歳以上**屆**各教室先着20人**圏**無 料(教材費等は受講者負担) 目同園へ電話する か直接窓口へ(月曜、年末年始を除く)。

保健福祉センターだより

【問い合わせ・申込先】

①予約センター ☎0120-985-902 ■0120-931-869 ②健康課健康づくり係 ☎559-5116 ③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課企画管理係 ☎559-5114 ⑤健康課精神保健福祉係 ☎559-5118②~⑤共通 🖥541-9914⑥地域保健福祉課 ☎559-5133 🖥512-8811

	実施日		図=受付時間		対象者・料金・場所等			
種類	11月	12月	1月	包 実施時間	予約	費用の記載がないものは無料		
よかドック(特定健診)					要	図40~74歳の市国民健康保険被保険者2500円		
が	_	4 16	20	図 8:30~10:30 ^夏	=	【胃がん】図40歳以上 閻 600円【 大腸がん】図 40歳以上 閻 500円【 子宮頸がん】図 20歳以上 閻 400円【 乳がん】図 40歳以上女性 閻 40歳代1,300円、50歳以上1,000円		
ん 子宮頸(けい)がん、乳がん 検 肺がん・結核			27			女	囫闍 40~64歳500円、65歳以上無料。喀痰(かくたん)細胞診検査は別途700円 ※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人	
骨粗しょう症検査							<u> </u>	要
栄養相談	25	2、24	8,30	奧10:00~14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談		
離乳食教室	18	16	20	夏13:30~15:00	_	■4カ月健診受診後の生後4~12カ月の赤ちゃんとその保護者	2	
おやこで参加!運動教室	20	_	_	夏10:00~11:30	30 要 図 4カ月~1歳半頃の子どもとその保護者(保護者の運動が中心) 00 - 図 20歳以上で検査を受けたことがない人	🗃 4 カ月~ 1 歳半頃の子どもとその保護者 (保護者の運動が中心)		
肝炎検査(B型・C型)	19	17	21	夏 9:00~11:00		図20歳以上で検査を受けたことがない人		
エイズ・クラミジア・梅毒検査	毎週火曜日 (12/31を除く)		宴 9:00~11:00	_	匿名での検査			
マタニティースクール	18、25	2、9	_	夏13:30~15:30	-	匈 妊婦とその家族	3	
区民と医師との会	時間はどちらも14:00~15:30▷11/21「生活習慣病と健診」=横手公民館▷12/7「健康寿命と生活習慣病」=大楠公民館				4			
ふの母専担製	27	25	22	夏 9:30~11:00		■ 長精神科医が対応		
心の健康相談	_	12	9	夏13:30~15:30	女			
こころの健康づくりセミナー	15	_	_	屢 14:00~16:00	要	図 うつ病に関心のある人	(5)	
精神保健家族講座	29	_	31	実 13:30~15:30	_	11/29「就労継続支援B型作業所見学」1/31「自立に向けて〜福岡市生活自立支援セター紹介〜」		
発達が気になる子どもと親の ためのサロン「みなみん」		19	15	冥 10:00~12:00	_	圀 市内に住む、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもとその保護者	6	
)東若久公民館は9:30〜10:00)【 11月 】▷28日=塩原公民館▷29日=宮竹公民館【 12 7日=長丘公民館▷18日=三宅公民館▷19日=若久公民館 圀 乳幼児と妊産婦		

※予約センターへの予約(9:00~17:00)は、健(検)診の10日前(土・日曜、祝休日、年末年始を除く)までにしてください。予約なしの当日受診はできません。 ※70歳以上および市県民税非課税世帯等は料金が免除されます(証明書等が必要)。詳しくはお問い合わせを。 ※胃がん検診は前日午後9時以降の飲食はできません。子宮頸がん、乳がん検診は2年度に1回受診可(平成30年4月以降の受診者は利用できません)。